一般社団法人広島県医師会 会長 松村 誠

令和7年度HPV ワクチン研修会の録画受講について(ご案内)

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より、本会事業に対しましては、ご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度、広島県健康福祉局健康づくり推進課がん対策担当監より、令和7年7月30日(水)に開催されました「令和7年度HPVワクチン研修会」のオンデマンド視聴について、別紙の通り案内がございました。

本研修会については、主に養護教諭等に向け開催されたものですが、説明が分かりやすいと大変好評であったことから、学校医の先生方にも受講いただきたいとのことです。

つきましては、本オンデマンド視聴について、学校医をはじめとした貴会会 員への周知についてご協力いただきますようお願い申し上げます。

オンデマンド視聴のお申込は、直接、広島県健康福祉局健康づくり推進課までメール (fukensui@pref.hiroshima.lg.jp) にてお申込ください。

職務ご多端の折誠に恐縮に存じますが、何とぞよろしくお願い致します。

広島県医師会 地域医療課 中島 〒732-0057 広島市東区二葉の里 3-2-3 TEL 082-568-1511 FAX 082-568-2112 e-mail: chiiki@hiroshima.med.or.jp

広島県医師会地域医療課長 様

広島県健康福祉局健康づくり推進課がん対策担当監 (〒730-8511 広島市中区基町10-52)

令和7年度HPVワクチン研修会の録画受講について(依頼)

平素より、本県のがん対策推進に御協力いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、令和7年7月30日(水)に「令和7年度HPVワクチン研修会」を開催し、現在、オンデマンド視聴の申込みを受け付けています。

本研修会は主に養護教諭等に向けたものですが、説明が分かりやすいと大変好評であったため、学校医の先生方にも受講していただきたいと考えております。

ついては、このことを地区医師会等を通じて、県内の関係機関に周知いただくようお願いします。

【令和7年度HPVワクチン研修会】

テーマ: HPVワクチンの接種について 講師: 広島県産婦人科医会常任理事

さくらウィメンズクリニック 院長

大下 孝史 先生

対象者:広島県内の小学校、中学校、高校等の養護教諭、保健主事等

各市町の予防接種担当課、県の保健所職員等

所要時間:計90分程度(講義70分、質疑応答等20分)

担当 がん予防グループ 電話 082-513-3063 (担当者 塚本)



令和7年度HPVワクチン研修会 録画受講について

1 視聴期限

令和7年8月31日(日)

※お申込みは、上記期限まで随時受け付けます。

2 申込方法

次の事項を記載の上、申込者から<u>直接、県庁健康づくり推進課までメールにて</u>お申込みください。受領後、健康づくり推進課より視聴用URL等を送付いたします。

なお、視聴後はアンケート回答の御協力をお願いいたします。

- ・氏名
- 所属
- 職名

【送付先アドレス】

fukensui@pref.hiroshima.lg.jp

【件名(参考)】

HPVワクチン研修会の参加申込について

3 当日受講者からの声

- ・なぜ検診が大切なのか、なぜワクチン接種が大切なのか、データとともに説明いただけた ため理解が深まった。
- ・子宮頸がんの病態から、統計学の観点からみたワクチン接種と副作用の因果関係をとても 分かりやすく説明してくださり、とても理解しやすかったです。
- ・子宮頸がんのことやワクチンについて、わかりやすい資料で理解しやすかったです。また、 他国での接種状況など広い視点で理解することができました。



続・養護教諭の皆さんに知っていただきたい!







中では 7年度 ピアンクラシの形態会

HPVワクチンには、子宮頸がんの前がん病変(がんになる手前の状態)である「子宮頸部上皮内腫瘍」を予防する効果が認められており、ワクチン接種により子宮頸がんの80~90%を防ぐことが可能とされています。

そのため、子宮頸がん検診(対象:20~69歳の女性)の受診勧奨と併せて、 HPVワクチンの接種(対象:小学校6年生~高校1年生の女子)勧奨を行うこと により、将来的な子宮頸がんの罹患率の低減を図る取り組みをおこなっている ところです。

昨年度に引き続き、学校で対象児童生徒と接する機会の多い養護教諭の先生に 知っておいていただきたいワクチン接種の現状と課題、今後の動向等について、産 婦人科の専門医からお話いただくとともに、今年度は保健だよりや授業で活用でき る普及啓発資材をお配りする予定です! オンライン (Zoom) 録画配信



開催日時

令和7年 7月 30日(水) 14:00~15:30

対象者

広島県内の小学校、中学校、高校等の養護教諭・保健主事等 各市町の予防接種担当課、県の保健所職員等

テーマ

HPVワクチンの接種について

広島県産婦人科医会 常務理事 さくらウィメンズクリニック院長

大下 孝史

【プロフィール】 広島大学医学部卒業。

四国がんセンター、安佐市民病院、市立三次中央病院、JA広島総合病院などを経て、 2016年より現職。 産婦人科専門医・婦人科腫瘍専門医・がん治療認定医





主催/ 広島県健康福祉局 健康づくり推進課がん予防グループ

広島県健康福祉局 健康づくり推進課 がん予防グループ

2 082-513-3063

mail: fukensui@pref.hiroshima.lg.jp

お申し込みは

問い合せ先 (平日 9時~17時)

二次元コードより申し込みができない方はメールからも申し込みができます。